

『エンゲキノマナビヤ』  
2022年度(2期生)参加者募集

# 芝居と一緒に 居しませんか

関西演劇界の若手演劇人育成を目的とする  
人材育成プロジェクト!



# 一緒に芝居しませんか

「コロナ禍が取まるまで、自分とこの劇団の公演は無理せんトコか」  
「稽古はしたいけど、公民館は早よ閉まってまうし、結局ろくに稽古もできひんし」

「一緒に旗揚げした劇団の仲間がやめてもうて、自分がこれからしっかりしていかなアカンねんけど、本の書き方とか、演出の仕方とかわからんし」

「YouTubeとか調べながら色々試してるけど、正直、基礎練習とかウォーミングアップとかって、ホンマにこれでエエんかわからんし、何が大事なかもイマイチわからん」

「これから劇団作って、頑張っていきたいけど、どないして仲間集めよう？」

「ほんで、一本芝居作るのに、実際、どんなことをやったらエエん？」

「どっか劇団に入りりたいけど、自分がどんな芝居したいんか、まだわからんし」

「親にエエ加減芝居やめろって、しつこく言われてるんやけど、みんな、どないして続けてるんやろ？」

……などなど。こんなことを考えてる人、きっとたくさんいてはると思います。

この「マナビヤ」は、そんな悩みや迷いをともに解決できる場所でありたいと考えています。そのためにボクたちが知っている限りのことをお伝えします。活動における相談にも乗ります。ただでさえ、芝居するのは大変なエネルギーが必要なのに、さらにコロナ禍ですもん。ホンマに芝居やりにくいですよ。でも、しんどい時期ですけど、なんとか工夫して、お互いの知恵を集めて、一緒に芝居しませんか？

田中孝弥・古川剛充



この「マナビヤ」は、

関西演劇界の若手演劇人育成を目的とする人材育成プロジェクトです。

舞台演技・舞台創作・劇団運営について必要な知識を学び、研鑽する《場》です。

そして、関西演劇界の更なる発展のため、世代を越えた演劇人たちが《つながり》、  
学び合い高め合う《場》にしたいと考えています。

マナビノナカミ

身体トレーニング・演技基礎・戯曲読解・演出研究・スタッフワークなど、実践を交えながら、上演するための知識をお伝えします。そして、カリキュラムのゴールとして、公演を実施します。

講師

上海太郎(上海太郎カンパニー)・孫高宏(兵庫県立ピッコロ劇団)・高口真吾(一心寺シアター倶楽館長)・田中孝弥(清流劇場)・古川剛充(ゲキゲキ/劇団『劇団』)・わかぎゑふ(劇団リリパットアーミーII)(50音順)



レクチャーの様子

#### 募集要項

- 開講期間：2022年4月～12月（※日程の詳細は、別欄をご覧ください）  
時間帯はいずれも19:00～21:30  
（10月以降、公演に向けての稽古は22:00までになります）
- 応募資格：18歳～39歳までの健康な人
- 募集定員：10名（4名以上で開講）
- 授業料：100,000円（12月に実施予定の公演への参加費用を含む）  
※分納については応相談。  
※その他、公演時のチケットノルマなどの費用は発生しません。  
※新型コロナウイルス感染拡大による公演の中止・延期の場合のみ返金対応あり。  
詳細はオンライン説明会でお話いたします。  
※稽古場は、一心寺存牟堂（大阪市天王寺区）です。

#### オンライン説明会

2022年3月18日(金)と3月20日(日) 両日とも19:00～21:00  
※ご希望の方は前日までにinfo@seiryu-theater.jpまでご連絡ください。  
メールにてZOOMのURLをお送りさせていただきます。

#### お申し込み方法

- ①応募書類（以下の項目）をメールにて、お送りください。  
\*お名前・年齢・ご連絡先（メールアドレスと携帯電話）  
\*ご所属・最終学歴  
\*応募動機（400字以内。簡単な文章で結構です）  
\*写真（正面向き・バストアップ）
- ②受付完了後、オンライン面接日時をお知らせします。
- ③審査終了後、合格された方は授業料納入のお手続きをお願いします。  
※申込期限：3月24日(木)23:59メール必着  
※可能な限り、事前にオンライン説明会へご参加ください。

#### 応募先・お問い合わせ

一般社団法人清流劇場  
e-mail : info@seiryu-theater.jp phone : 080-2487-1347



2022年度  
開講  
スケジュール

<4月～7月：レクチャー期間>  
毎月火曜日・木曜日で月4回程度を予定。

【合計20回のレクチャー】

<8月・9月：実地訓練期間>  
希望される方は、清流劇場やゲキゲキ/劇団『劇団』など主催者関連団体への稽古見学・手伝いをしながら、舞台創作を学んでいただけます。

<10月～12月：稽古～公演期間>  
12月前半の公演本番に向けた稽古を週3回程度で予定。



レクチャーの様子

2021年度の実績

- 6月～9月：20回のレクチャー実施
- 12月9日(木)～12日(日)公演『結婚申込み』  
会場：一心寺存牟堂・特設会場  
原作：アントン・チェーホフ 原作翻訳：島守辰明  
構成・演出：田中孝弥 演出補佐：古川剛充

受講生の声



受講生：荒木穂香

様々なジャンルに特化した講師の方との出会いがあるので、自分の興味のある分野以外にも新たな気づきを得られることが面白い。授業や稽古は少人数制なので、なんでも相談できる環境であった。常に2人の演出家の指導を受けられることで異なった視点からのアドバイスをもらい、自分の考え方や理解の発展につながられる。演劇経験がほとんどゼロでしたが、実際にマナビヤを通して次回出演作も決まり、演劇自体をこれからも続ける一つのきっかけとなった。

受講生：宮本秀哲

発声など基礎的なことから脚本読解や体の使い方など応用的なことまで、素晴らしい講師陣が教えてくれます。また、レクチャーを受けた後に公演があり、インプット→アウトプットの環境が整っています。公演のお手伝いなどにも関わるチャンスがあったので、公演を作る上でのはじめの一歩としてピッタリだと思います。経験の有無を問わず、演劇の道を進もうとする方はぜひぜひ参加してみると良いかと思います。積極的に参加すればするほどメリットがあります。自分は最後の公演で台本の補綴部分を担当させていただきました。たくさんの機会に恵まれている環境です。本気になれる環境がここにはあります！

受講生：福永樹

「エンゲキノマナビヤ」は先輩や仲間など素敵な出会いがある場所です。演劇関係者との関わりも増えました。演技の技術面はもちろんのこと、お芝居に関わる1人の人間として成長することができたと感じています。また、全力で向き合うことで必ず成長できる場所だと思います。このチラシをご覧になられている皆様、「エンゲキノマナビヤ」本当におすすめです！ぜひ参加してみてください！

